

学校だより

【学校教育目標】「考え つながり 学び続ける子」

弘道小学校ブログ<http://koudoues.blog.fc2.com>

令和6年1月19日



文責 内海忠裕

週1~2回更新中。
ぜひご覧下さい。

「あたりまえ」を「ありがとう」へ

3学期の始業式に次のようなお話をしました。

みなさん、「ありがとう」の反対言葉を知っていますか？そう、「あたりまえ」です。今日は「ありがとう」について考えてほしいと思い、絵本を読みます。皆さんはどのありがとうが好きですか？考えながら聞いてください。

ありがとう 作 石津ちひろ 絵 メグ ホソキ

こえをかけてくれて ありがとう
はなのなまえを おしえてくれて ありがとう
じょうだんをいったら わらってくれて ありがとう
いっばい びっくりさせてくれて ありがとう
にじをつくってくれて ありがとう
うたを うたってくれて ありがとう
ふたりで おどってくれて ありがとう
わらわせてくれて ありがとう
てをつないでくれて ありがとう
おなじはやさで あるいてくれて ありがとう
そこにいてくれて ありがとう



この絵本には、たくさんのありがとうがありました。
その中で「同じ速さで歩いてくれてありがとう」というのがありました。
足を怪我している人と、同じ速さで歩く。
身体の調子の悪い人と、同じ速さで歩く。
だって、一緒に歩いたら、たくさんお話ができます。
辛さや痛みも、半分になる気がします。
そばにいてくれるだけで、「一人じゃない」と少し勇気がわいてきます。
相手の事を想い、痛みをわかり、人を大切にする。
とてもよく考えた生き方、とても素敵な生き方だなあとと思います。

毎日学校に来て、勉強したり仲間と活動したりするのは、このように人の痛みを感じ取り、優しさと強さを持った自律した人になるためです。

みなさんの周りに、痛みや辛さをわかってもらいたい人はいませんか？
今年1年、自分の周りの人の痛みや辛さを感じ取って、「何かできることはない？」
「ありがとう」がいっぱいの学校になるといいですね。

～大変寒い中、登下校の見守り、ありがとうございます～

夏季の猛暑の中の見守りも、ボランティアの皆様大変お世話になりました。おかげ様で子ども達も安心して登下校することができました。ありがとうございます。

冬季は、厳寒の中での見守りをさせていただいています。寒くなってくると、子ども達のあいさつの声も一層小さくなっていないか、と心配しています。

60名近い「弘道子どもを守る会」のボランティアの皆様には、厳しい寒さの中、子ども達の見守りを続けていただいております、心から感謝申し上げます。

保護者の皆様、ご家庭でもぜひ、こうしたボランティアの皆様、元気よくあいさつをするようにお話してやってください。互いに温かい言葉が行き交う、心地よい登下校の時間になることを願っています。

学校生活紹介

◆大谷選手から届いたグローブ

昨年末に大谷選手からグローブが寄贈されました。始業式で、お披露目し、まずは各学級でグローブに触れられるよう、巡回しているところです。

「野球しようぜ!」というメッセージどおり、休み時間や体育の時間などに活用できるよう、運営委員会や体育委員会など、子ども達の意見を聴きながら使い方を考えていきます。



グローブでキャッチボール!

◆書き初め

11日(木)に全校で書き初めをしました。担任の先生から、書き初めの目的を聴いた後、気持ちを整えて課題に向き合いました。

各学級を回っていると、どの学級でもピンと張りつめた雰囲気を書いていました。文字の上達を願い、真剣に書く素敵な時間でした。

出来上がった作品は、各学年のワークスペースなどにしばらく展示する予定です。



1年生も、初書き初めです

◆阪神淡路大震災追悼集会

17日(水)には、阪神淡路大震災追悼集会をしました。能登半島地震では、多くの死者・行方不明者を出す甚大な被害が確認されています。また、集落が孤立したり、厳しい環境で避難されたりしている方もたくさんおられます。

震災からの学びをとおして、自他の命を守ることの大切さはもちろん、被災された方々への痛みや悲しみを「想像する力」「共感する力」も育てていきます。「自分には何が出来るか」子どもなりに、真剣に考えるきっかけにしたいと考えています。



全校生で、黙祷しました